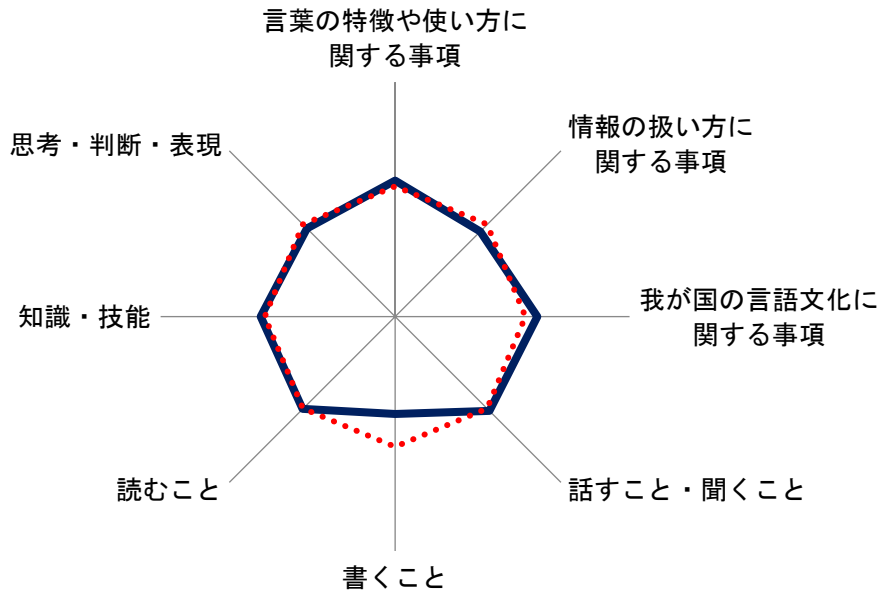


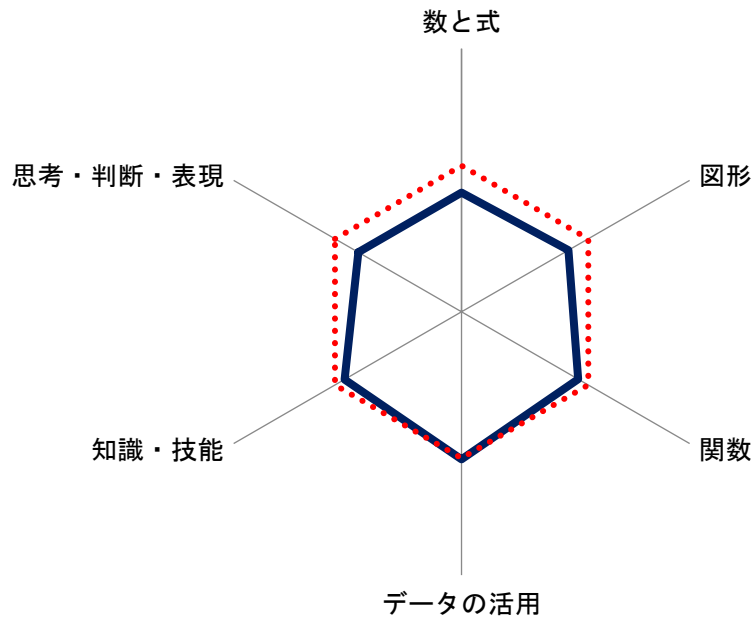
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均

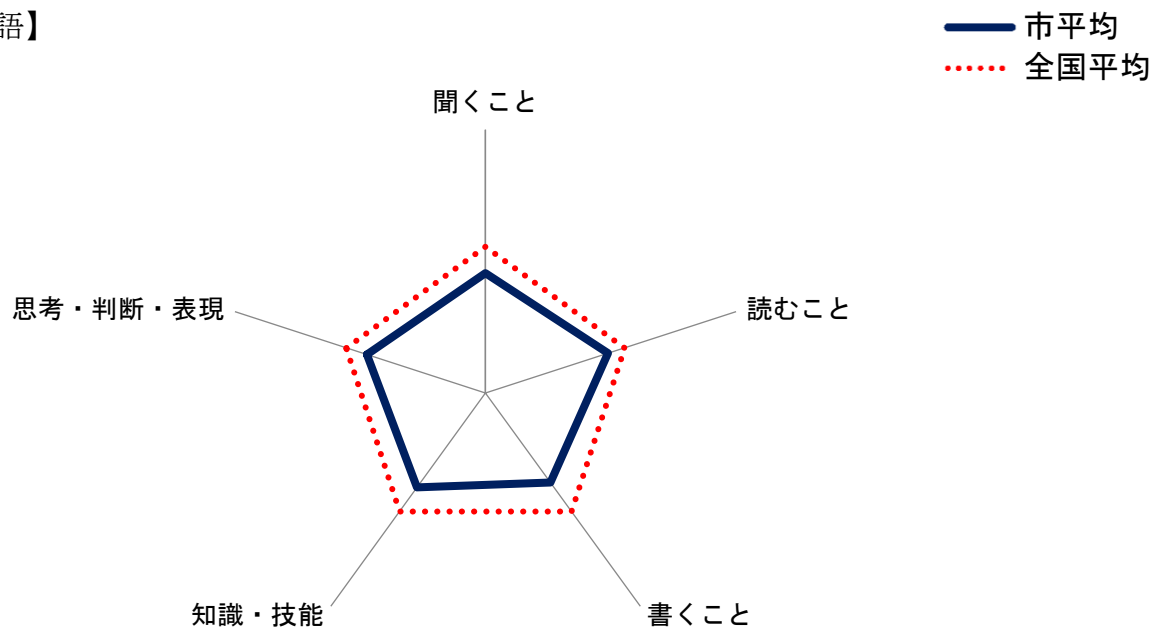


【数学】

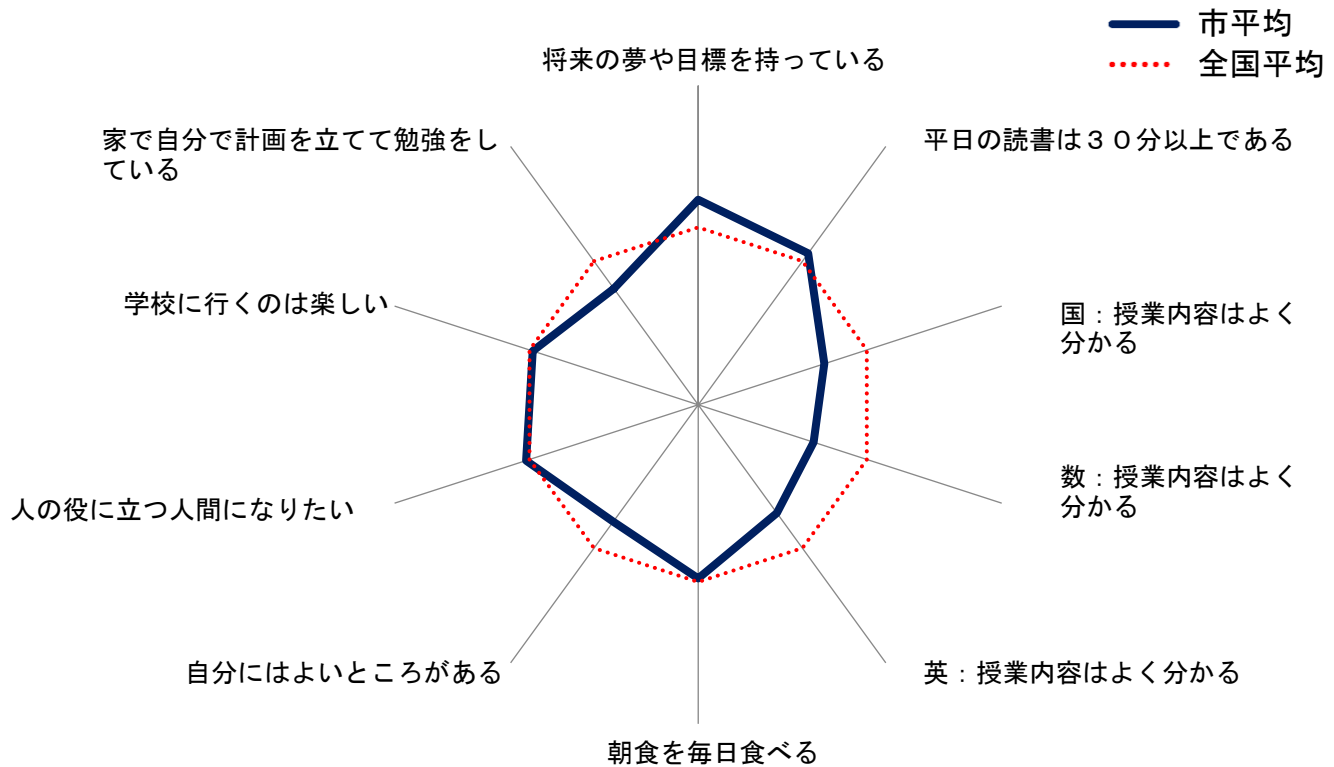


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、ほとんどの項目が全国平均とほぼ同じか下回っている。特に、国語と英語の「書くこと」、数学の「数と式」「図形」の項目が全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

生徒質問紙調査では、「将来の夢や目標を持っている」「平日の読書は30分以上である」などの項目が前回調査に引き続き全国平均を上回っており、継続してキャリア教育の充実や読書に親しむ習慣づくりに努めてきた成果がうかがえる。一方、全ての教科の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後は、全国平均を下回った要因を詳細に分析し、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業になるよう、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図った好事例を共有することで、授業改善をより一層図っていくことが望まれる。